

6月7日(日)

■ 越中人譚 時代の冒険者たち  
「世界を駆け抜けた美術商  
(林 忠正)」

■ フランス紀行  
「パリ芸術散歩」  
〈15:10ごろ終演予定〉



7月5日(日)

■ 「野村万作から萬斎 裕基へ」

■ 名作ってこんなに面白い3  
①耳なし芳一・雪女  
②怪談牡丹燈籠  
③高野聖  
④たけくらべ

〈15:10ごろ終演予定〉



県民カレッジ高岡地区センター

# わくわく シアター

今回も幅広いジャンルの映像を上映します♪  
どなたでもご覧いただけますので、  
お気軽にご参加ください。

入場  
無料

予約  
不要

8月2日(日)

■ 「ゆずり葉の頃」

第36回モスクワ国際映画祭  
特別招待作品

出演 八千草 薫 ・ 仲代 達矢  
風間トオル・竹下 景子  
岸部 一徳 他  
〈15:15ごろ終演予定〉



9月6日(日)

■ 山河を越えて

歴史と文化のクロスロード・富山

「町衆文化と職人たち  
～曳山文化の系譜～」

■ 極める 日本の美と心 京都の名刹①

「京都への誘い/平等院」

■ 「加賀お国染め

～未来に華ひらく百万石の意匠美～

〈15:15ごろ終演予定〉



時間

開演 13:30～

会場

県民カレッジ高岡地区センター学習室  
(ウイング・ウイング高岡7F)

その他

会場内での飲食はご遠慮ください。(水分補給は可能です)  
会場内での会話はできる限りお控えください。  
入退場は自由ですが、ほかの方へのご配慮をお願いします。

※作品の詳細は裏面をご覧ください。

お問い合わせ

県民カレッジ 高岡地区センター  
(ウイング・ウイング高岡7F)

TEL 0766-22-5787

# 6月～9月上映内容【高岡】

<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">6月 7日 (日)</h2>	<p>■ <b>越中人譚 時代の冒険者たち「世界を駆け抜けた美術商(林 忠正)」</b> [ 53分 ]                  富山県高岡市出身の美術商・林忠正は、19世紀初頭、ヨーロッパで巻き起こったジャポニズムの立役者となった人物である。モネやドガ、そしてゴッホといった印象派の画家に浮世絵を紹介し、彼らの作品に大きな影響を与えた。その忠正はなぜ“国賊”と呼ばれたのか？没後100年を経て、彼の業績を見直す動きが出てきた。そして、新たな事実が……。 (2007年)</p> <p>■ <b>フランス紀行「パリ芸術散歩」</b> [ 47分 ]                  ユトリロやロートレックがこよなく愛したモンマルトル。そこかしこに点在する大小様々な美術館。郊外に足をのばせば、モネがあゝ睡蓮を描いたジヴェルニーやゴッホが終焉を迎えたオーヴェル・シュル・オワーズ。パリほど芸術の都にふさわしい街は他にない。画家たちの「古きよきパリ」を偲びつつ、ゆかりの地を散策する。</p>
<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">7月 5日 (日)</h2>	<p>■ <b>野村万作から萬斎 裕基へ</b> [ 42分 ]                  室町時代から長い歴史をもつ伝統芸能「狂言」。2007年、人間国宝に認定された野村万作は90歳を迎えた今日もなお、舞台に立ち、自ら狂言界を牽引し続ける。そして、万作の狂言にかける情熱は長男・萬斎、孫・裕基に受け継がれる。 (2022年)</p> <p>■ <b>名作ってこんなに面白い 3</b> [ 56分 ]                  ①耳なし芳一・雪女 ②怪談牡丹燈籠 ③高野聖 ④たけくらべ                  日本近代文学から選んだ作品を、映画やアニメなどでストーリーを紹介。                  ●耳なし芳一・雪女 (小泉八雲) ●怪談牡丹燈籠 (三遊亭円朝) ●高野聖 (泉鏡花)                  ●たけくらべ (樋口一葉) (2006年)</p>
<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">8月 2日 (日)</h2>	<p>■ <b>ゆずり葉の頃</b> 第36回モスクワ国際映画祭特別招待作品 [ 102分 ]                  市子 (八千草薫) が少女の頃に想いを寄せていた人は、今では国際的な画家となっていた。彼の個展の記事を目にした市子は、秋深まる軽井沢へと旅立つ。思い出の一枚の絵を求めて…。一方、旅に出た母を気にかけて、後を追う息子の進 (風間トオル)。だが進はまだ知らない。着物の仕立てをしながら、戦後の貧しさの中で、心に封印した若き日の母の想いを…。軽井沢で人のぬくもりに触れ、やさしくほどけてゆく市子の心。そんな市子に思いがけない出逢いが訪れる…。                  出演：八千草薫、仲代達矢、風間トオル、竹下景子、岸部一徳 他 (2008年)</p>
<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">9月 6日 (日)</h2>	<p>■ <b>山河を越えて 歴史と文化のクロスロード・富山</b>                  第3回 町衆文化と職人たち ～曳山文化の系譜～ [ 28分 ]                  豪華絢爛な山車で町中を曳き回す、町人文化の曳山祭りは日本の伝統文化といえる。俳優の荻谷俊介さんが富山短期大学の陶智子さんと一緒に新湊の曳山祭りを通して、富山県の曳山文化を考える。 (2005年)</p> <p>■ <b>極める 日本の美と心 京都の名刹① 京都への誘い／平等院</b> [ 50分 ]                  約2000もの寺社仏閣がひしめく、世界でも有数の宗教都市・京都を案内する。平等院鳳凰堂の本尊・阿彌陀如来像。大仏師定朝の唯一の現存作品。定朝の謎の多い足跡を辿り、日本の仏像彫刻に与えた影響を探る。 (1989年)</p> <p>■ <b>加賀お国染め ～未来に華ひらく百万石の意匠美～</b> [ 26分 ]                  現在の加賀友禅が有名になる以前、江戸から明治にかけて評判が高かった「加賀お国染」。風呂敷や袱紗、暖簾等の繊細で研ぎ澄まされているデザインは、明治以降も人々の生活の中に華やかさを添えている。なぜこのような技術、デザインが発展したのか、時代劇風に使われ方のシーンや解りやすい解説を交えて紹介。 (2007年)</p>